

「世界に翔け！」

生徒部・部活動係通信 No. 26

再表彰ならびに全国大会壮行会・野球部出陣式

全国大会壮行会									
No.	部活動	年	組	氏名	No.	年	組	氏名	登壇理由
1	男子ソフトテニス	3	8	山口快	2	3	7	鈴木涼久	全国高校総体出場！ 8月3日～6日：三重・鈴鹿
3		3	4	尾崎仁絃	4	2	5	亀山正登	
5		陸上	3	9	伊奈颯太	6	3	2	平松慧士
7	3		11	大上颯馬	8	3	9	関口雄大	
9	3		4	夏目寛太郎	10	3	9	天野晴哉	
11	3		4	水野里紀	12	2	10	菅野圭柁	
13	2		8	柳本匡哉	14	2	10	鈴木竜太郎	
15	1		5	加藤大樹	16	1	10	村瀬俊哉	
17	3		5	遠山奈月	18	2	10	古川璃音	
19	美術	3	8	水谷萌	20	3	2	佐橋未希子	全国総合文化祭出展！
21	ダンス	3	3	渡辺桜来	22	3	7	鈴木紗衣	全国ダンスドリル 選手権出場！ 8月2日：大阪・大阪
23		3	8	荻野快	24	3	8	荒井梨奈	
25		3	9	古田真悠	26	3	10	荻野なな	
27		3	10	守屋瑠莉	28	3	11	吉田彩乃	
29		2	1	大林命	30	2	2	白江夏美	
31		2	3	岡山奈央	32	2	7	伊藤明	
33		2	7	小林夏海	34	2	8	清原果南	
35		2	8	深田恵歌	36	2	8	横山美優	

東海大会壮行会									
1	水泳	3	5	井下逸平	2	3	5	岡島大志	東海高校総体出場！ ※派遣標準突破で 全国大会出場！
3		3	5	笠島大雅	4	3	5	瀬崎勇宇	
5		3	5	野口温大	6	3	5	浜田英嗣	
7		3	5	増田賢吾	8	3	5	松原士勇諒	
9		3	5	三浦恵太	10	3	5	今井美祈	
11		3	5	今井月	12	3	5	伊與田萌々	
13		3	5	鹿角美羽	14	3	5	鈴木理奈	
15		3	5	高橋美空	16	3	5	竹内愛貴	
17		3	11	米田颯	18	2	4	江角真叶	
19		2	4	関根滯央	20	2	4	三浦璃心	
21		2	5	成田翔一	22	2	5	東みずき	
23		2	5	土井香凜	24	1	5	池田りんか	
25		1	5	杉山樺音	26	1	5	寺島健太	
27		1	5	原崎伊織	28	1	5	森耀平	
29		1	5	山下結生	30	1	6	神偉雄	
31		1	6	長澤樹	32	1	6	畑田真奈穂	
33	1	6	山内麻以				全5団体78名		

硬式野球部出陣式									
1	硬式野球	3	7	石田勇斗	2	3	7	桑名憧夢	高校野球選手権 東愛知大会出場 7月1日～
3		3	7	堀田竜馬	4	3	8	近藤泰司	
5		3	9	浅井大輝	6	3	9	加藤優太	
7		3	9	杉浦慶	8	3	9	竹内義将	
9		3	9	田中大陸	10	3	10	大西一瑛	
11		3	10	竹田龍惟	12	3	11	青山裕次郎	
13		3	11	濱英登	14	3	11	藤澤朋輪	
15		3	11	藤田六朗太	16	3	11	山本雄大	
17		2	9	立花光希	18	2	9	降旗明	
19		2	10	執頭剛琉	20	2	10	松山力汰	

全国大会出場部活動戦評	
男子ソフトテニス	
<p>昨年以上の結果（創部初のベスト16入り）を目指し、インターハイへと挑む！ 特に期待が懸るのは、山口・鈴木ペアだ。各県No1ペアのみに出場権が与えられるJ-Cupにおいて、ベスト16進出。大きな自信と勢いを以て、インターハイへと挑む。愛知県予選5位通過の尾崎・亀山ペアも潜在能力を秘めたペアだ。持ち前の粘り強さと潜在能力の大爆発で上位進出を期待したい。</p>	

陸上	
<p>創部初の短距離全国王者誕生なるか!?長距離にも実力者揃う！ 注目は伊奈颯太選手だ。愛知・東海予選共に、他を圧倒する走りで優勝。現段階での高校生ランキングでも上位に位置し、400m・400mHでの2冠に期待が懸る。過去、長距離部門においては岩水嘉孝選手やカレミ・ズク選手など、全国王者を輩出してきた陸上部。創部初の短距離部門での全国王者誕生なるか!? また、関口雄大、柳本匡哉、鈴木竜太郎、古川璃音の駅伝部所属の長距離選手は柳本の1500m優勝を筆頭に、東海予選を盤石の走りで突破した。本戦では、冬の都大路へ繋がる走りに期待したい。</p>	

美術	
<p>油絵「憧憬」・「夜さり方」が全国総合文化祭へ出展！ 滋賀県・近江八幡で行ったデッサンを仕上げた「油絵」2点が長野県にて行われる全国総合文化祭へ出展される。水谷萌さんの作品「憧憬」はタイトル通り、水谷さんが理想とする爽やかで鮮やかな色合いで、風情を感じる街並みが巧みに表現されている。佐橋未希子さんの「夜さり方」もまた、タイトル通り、日没間近の空の微妙な色合いを巧みに描いた魅力的な作品となっている。</p>	

ダンス	
<p>2度目の全国ダンスドリル選手権！目指すは表彰台！ 昨年度、創部初の全国ダンスドリル選手権大会出場を果たしたダンス部。今年度も東海予選を2位通過で本戦出場を果たした。今チームは、昨年度の冬季全国大会を経験したメンバーが中心となり、練度を高めて来た。Small編成からMedium編成への部門変更も敢行。冬からの成長は著しく、本戦では創部初の表彰台を狙う。大阪の地での飛躍に期待したい。</p>	

東海大会出場部活動戦評	
水泳	
<p>昨年度の雪辱へ！いざ、東海予選に挑む！ 昨年度、男女アベック連覇を阻まれた雪辱。遂に覇権奪回への戦いが始まる。今井月選手を中心に、盤石の女子チームに比較し、男子チームは新チーム発足当初から低空飛行が続いた。春の全国JOCでは、リレー種目で大苦戦。予選敗退の憂き目にもあった。だが、常勝軍団の“常勝”たる所以は、ここから這い上がる力を有しているからこそである。苦戦が予想された愛知県大会では、見事、中京大中京・名古屋高校に大差をつけての優勝。この勢いで、東海を制し、全国での大暴れに期待したい。目指すは2年ぶりの男女アベック総合優勝だ。</p>	

硬式野球部紹介	
<p>目指す目標はただ一つ！全校で掴もう！夢の甲子園！ 千載一遇のビックチャンス到来だ！今年度の全国高校野球選手権大会は第100回記念大会である。群雄割拠の愛知県は、出場枠が1校増。本校創立90周年の節目の年に、創部初の夏の甲子園出場という花を添えられるか!?大きな注目が集まる。初戦は7月8日（日）対松平高校に決まった。チームは打撃に自信を持つ。1番藤澤から始まり、3番松山・4番藤田・5番竹内の上位打線は、破壊力満点。全国で勝負できる強力な陣容だ。守備に目を向けても、主戦・竹田がスライダー、チェンジアップを中心に、緩急自在のピッチングでリズムに乗れば、強豪相手にも十分勝負できる。際立った選手がいない分、チーム一丸となって戦い、勝利を目指す。</p>	